

サービスや支援の早見表

※利用可能な時期を示す帯の色の濃さは、その人の状態によって利用の可否が変わるためです。サービスの利用にあたって各相談窓口でご相談ください。

	日常生活が自立～気付き	見守りや手助けがあれば自立した生活ができる	手助けや介護があると安心	常に介護が必要
この時期にみられやすい本人の様子、状態など	<input type="checkbox"/> 物忘れがしばしばみられ、新しいことを覚えにくいことがある。 <input type="checkbox"/> いくつかの作業を同時にすることに時間がかかる。段取りができない。 <input type="checkbox"/> 車の運転などミスがでてくる。 <input type="checkbox"/> 本や新聞を読まなくなる。 <input type="checkbox"/> パソコンができなくなる。 <input type="checkbox"/> 味付けが濃い。 <input type="checkbox"/> お金の管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している。 <input type="checkbox"/> <u>地域の中で活動することができる。</u>	<input type="checkbox"/> 財布や鍵などの物を置いた場所を忘れて、約束や予定を忘れることが頻繁にある。 <input type="checkbox"/> 同じ物を何度も買ってこることが頻繁にみられる。 <input type="checkbox"/> 身なりに無頓着になる。 <input type="checkbox"/> 受診日などの予定日がわからなくなる。 <input type="checkbox"/> 買い物や事務手続き、金銭管理、服薬管理にミスがみられるが、着替え、入浴、トイレ等の身の回りのことは自分でできる。 <input type="checkbox"/> <u>地域の活動に参加したり、つながりをもつことで、いきいきと暮らすことができる。</u>	<input type="checkbox"/> 自分のいる場所がわからなくなることが増え、帰れなくなることがある。 <input type="checkbox"/> 季節にあった服を選ぶことが難しくなる。 <input type="checkbox"/> 着替え、入浴、トイレ等がうまくできなくなることがある。 <input type="checkbox"/> <u>周りのサポートがあると、安心して過ごすことができる。</u>	<input type="checkbox"/> 家族や人の認識が難しくなる。 <input type="checkbox"/> 服の着方や物の使い方がわからなかったりトイレなどがうまくできなくなり、常に介助が必要になる。 <input type="checkbox"/> 症状が進むと、横になり寝ている事が多くなる。 <input type="checkbox"/> <u>会話や場面を理解することが難しくなるが周囲の温かいサポートがあれば安心して過ごすことができる。</u>
相談したい	地域包括支援センター〈 p.16 〉 市役所窓口〈 p.17 〉			
	担当ケアマネジャー〈 p.17 〉			
	認知症初期集中支援チーム〈 p.17 〉			
医療機関を探したい	かかりつけ医〈 p.18 〉 認知症疾患医療センター〈 p.18 〉			
権利を守り、お金や財産の不安を解消したい	権利擁護事業 成年後見制度 長岡京市消費生活センター〈 p.23 〉			
地域で見守られて暮らしたい	民生児童委員〈 p.19 〉 認知症サポーター〈 p.19 〉 認知症地域支援推進員〈 p.19 〉 警察 消防			
人との交流を楽しみたい	認知症対応型カフェ (オレンジカフェ(医療型) オレンジスペース オレンジバスケット)〈 p.20 〉			
	地域のサロン やすらぎクラブ あったかふれあいセンター 金曜いつまでも元気教室〈 p.21 〉 老人福祉センター(竹寿苑) 地域福祉センター(きりしま苑)〈 p.22 〉			
自宅での暮らしを続けるために	認知症の人と家族の会(京都府) 長岡京市介護家族の会〈 p.22 〉			
	在宅療養手帳〈 p.24 〉			
	高齢福祉サービス(配食サービス 緊急・相談通報装置 日常生活用具等給付 介護用品給付 介護保険外ホームヘルプ等利用助成)〈 p.24 〉			
	こころの相談〈 p.24 〉			
介護保険などのサービス	おでかけあんしん見守り事業 GPS(利用助成)〈 p.25~26 〉			
	総合事業・介護予防サービス 介護保険サービス〈 p.27 〉			